



かんたん

リコーダーで「喜びの歌（第九）」を吹こう

Ode an die Freude

リコーダー「喜びの歌（第九）」のドレミ楽譜。初心者にもかんたん、音ごとの運指つき。

ベートーヴェンの交響曲第9番（1824年）の最後の楽章の、有名なメロディーです。となりの音へ順に進むので、追いかけてやすい曲です。使う音は5つ：ソ・ラ・シ・高いド・高いレ。下に、リズムつきの音と、それぞれの運指があります。

音



長いブロックほど長い音です。線は小節の区切りです。

五線譜



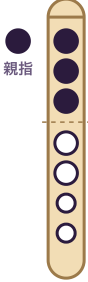
同じ曲を五線譜で。下に音の名前があります。

ドレミで書いた音

シ シ ド' レ' レ' ド' シ ラ ソ ソ ラ シ シ ラ ラ シ シ
ド' レ' レ' ド' シ ラ ソ ソ ラ シ ラ ソ ソ

「'」は高い音のしるしです：高いド・高いレ。ソプラノリコーダー用です。

運指



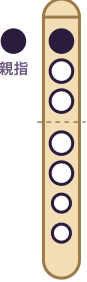
ソ

親指の穴をふさぐ、1・2・3番の穴をふさぐ



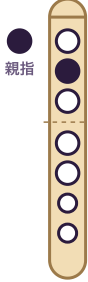
ラ

親指の穴をふさぐ、1・2番の穴をふさぐ



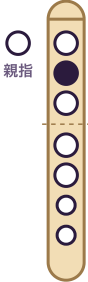
シ

親指の穴をふさぐ、1番の穴をふさぐ



高いド

親指の穴をふさぐ、2番の穴をふさぐ



高いレ

親指の穴をあける、2番の穴をふさぐ

「再生」をタップすると音が聞けます。カードをタップすると吹き方が見られます。黒い穴はふさぎます。左手が上（親指は裏、1～3番の穴）、右手が下（4～7番の穴）です。

コツ

- 1つの音ごとに「トゥ」と舌をつかって吹きましょう（タンギング）。同じ音が続いても、1つずつはっきり聞こえます。
- スープをさますように、やさしく息を入れましょう。強すぎると、ピーッと1オクターブ上の音になります。

- 指先ではなく、指のはら（やわらかいところ）で穴をふさぎましょう。すき間から息がもれません。
- 高いレは親指の穴をあけて、2番の穴だけをふさぎます。左手の中指でささえます。
- 高いドは、人さし指（1番）をはなして、親指と2番の穴をふさいだままにします。